



News Release



たましん
オリジナルキャラクター RISURU
© '24 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L648587

2025年1月27日

たましん中小企業景況調査報告 Vol.199

多摩信用金庫（本店：東京都立川市 理事長：金井雅彦）は、取引先中小企業の景気動向について、四半期ごとに調査を実施しております。今般、2024年11月に実施した調査結果を『多摩けいざい』第111号にて公表しました。

なお、『多摩けいざい』は当金庫各営業店の店頭で配布しているほか、たましん地域経済研究所ホームページ（<https://www.web-tamashin.jp/rise/>）からもご覧いただけます。

調査について

- 調査実施日 2024年10月31日～11月28日
- 調査方法 調査員による聞き取り調査
- 調査対象 多摩信用金庫のお取引先 1,040先
- 回答先数 1,038先
- 回答先内訳 下表のとおり

従業者規模	全業種		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率
1～4人	328	32%	57	19%	27	32%	94	57%	60	26%	43	26%	47	55%
5～9人	203	20%	48	16%	22	26%	30	18%	39	17%	49	29%	15	18%
10～19人	174	17%	81	26%	15	18%	11	7%	20	9%	34	20%	13	15%
20～29人	95	9%	34	11%	7	8%	11	7%	20	9%	17	10%	6	7%
30～39人	58	6%	21	7%	2	2%	6	4%	18	8%	10	6%	1	1%
40～49人	36	3%	14	5%	1	1%	0	0%	14	6%	7	4%	0	0%
50～99人	92	9%	33	11%	6	7%	13	8%	33	14%	5	3%	2	2%
100～	52	5%	18	6%	5	6%	0	0%	26	11%	2	1%	1	1%
合計	1,038	100%	306	100%	85	100%	165	100%	230	100%	167	100%	85	100%

調査結果の概略

＜業況概況＞

- 今期の全業種業況DIは、前期より1ポイント下降の2となり、前期と比べてわずかに景況感は悪化した。
- 業種別に見ると、建設業が7ポイント上昇の18と上昇幅が大きく、サービス業と不動産業についても景況感は小幅改善した。一方で、製造業が7ポイント下降のマイナス5となり、2023年3月期以来のマイナス圏となった。また、卸売業・小売業についても、2四半期連続で悪化しており、業種間で差が生じる結果となった。
- 規模別に見ると、中規模企業では3ポイント下降の12、小規模企業では1ポイント上昇のマイナス6となった。

		2024.6	2024.9	2024.12	変化幅	2025.3 (見通し)	変化幅
全業種	計	9	3	2	-1	4	+2
	中規模	23	15	12	-3	13	+1
	小規模	-4	-7	-6	+1	-5	+1
製造業	計	7	2	-5	-7	2	+7
	中規模	25	13	6	-7	9	+3
	小規模	-5	-6	-12	-6	-3	+9
卸売業	計	10	2	1	-1	1	0
	中規模	16	8	9	+1	10	+1
	小規模	-7	-9	-19	-10	-17	+2
小売業	計	3	-4	-8	-4	-2	+6
	中規模	26	13	6	-7	11	+5
	小規模	-14	-16	-18	-2	-12	+6
サービス業	計	9	5	7	+2	2	-5
	中規模	16	13	10	-3	9	-1
	小規模	-8	-17	-3	+14	-17	-14
建設業	計	16	11	18	+7	15	-3
	中規模	40	34	43	+9	43	0
	小規模	7	3	10	+7	6	-4
不動産業	計	11	6	8	+2	5	-3
	中規模	29	23	17	-6	16	-1
	小規模	-4	-7	-1	+6	-4	-3
日銀短観(中小企業)		7	8	10	+2	6	-4

※ 中規模企業：本調査では、製造業・建設業においては従業者20人以上の企業、卸売業・小売業・サービス業・不動産業においては5人以上の企業と定義しています。

＜業況DIの推移＞

